

二. 一年生の学びから

1. 学び始めて

○「宗教」を学び始めて

小松大谷高校に入学し、初めて「宗教」を学び、一学期末に心に残ったことを記した。

人生の基本を学ぶ

僕は「宗教」を学び始めて、やっぱりどんな人でも優しい心を持っているんだな、と思いました。どんなに荒れている人、辛い^{つら}ことがあった人でも、その人にとって大切な人や、大切なことに気付けた時に、優しい心、「宗教」らしい考えが生まれるのだと思いました。

僕は、大谷高校の「宗教」は中学でいう「道徳」みたいなものだろうと思っていました。けれど、似ているところも違うところもあるな、と思いました。「道徳」は正しい心などについてでしたが、宗教を学び始めて、人の人生から学び、学ぶその人の生き方に影響することがたくさんあると感じました。

まだ、宗教を学び始めて間もないですが、僕は「宗教」が好きです。自分の人生でなくてはならない基本が「宗教」なのではないかと思っています。その基本は、「宗教」がある大谷高校でしか身に付けられないわけでもないけれど、大谷高校は一番良い影響をもたらしてくれると、「宗教」を学び始めて思いました。

自分自身を理解する

僕は「宗教」を学び始めて一つ分かったことがあります。それは他人と比べたりすることよりも、素直な自分であることが大切だということです。それまでの僕は他人と比較したり、他人のことばかり考えていたりしたけれど、「宗教」の授業が進むにつれて、それが全てではないと教えてもらい、本当の自分というものを見つけようと思いました。

まだまだ自分には足りないものもあるけれど、その足りないものを知り、本当に自分自身を理解していきたいです。一番大切なのは、「宗教」の授業の内容を自分なりに理解していくことだと思っています。これからもそうやって取り組んでいきたいです。